

これさえあれば、全宇宙の支配も可能だ！

MARVEL STUDIOS

THE
INFINITY
SAGA

Pack
02

インFINITY・ガントレットをつくる



※誌面に掲載されているインFINITY・ガントレットの画像は本シリーズのオリジナル製品であり、映像作品劇中のものではありません。

DeAgostini
COLLECTIBLES

MARVEL STUDIOS

© 2023 MARVEL

MARVEL STUDIOS

THE INFINITY SAGA

インフィニティ・ガントレットをつくる

Pack
02

Contents

STAGE 03

インフィニティ・ガントレット :
タイム・ストーン 9

STAGE 04

インフィニティ・ガントレット :
マインド・ストーン 13

STAGE 05

インフィニティ・ガントレット :
ガントレット掌部 ① 17

STAGE 06

インフィニティ・ガントレット :
ガントレット掌部 ② 19



インフィニティ・ガントレット

The Mind Stone

タイム・ストーン

明るい緑色のタイム・ストーンはドクター・ストレンジが保管していた。インフィニティ・ガントレットでは親指部分にはめ込まれている。

パーツリスト

- A10
- A11
- A12
- B03
- C03
- D01
- D03×2
- ELEC03
- スプリング01×2
- ネジ01×18本(+予備)

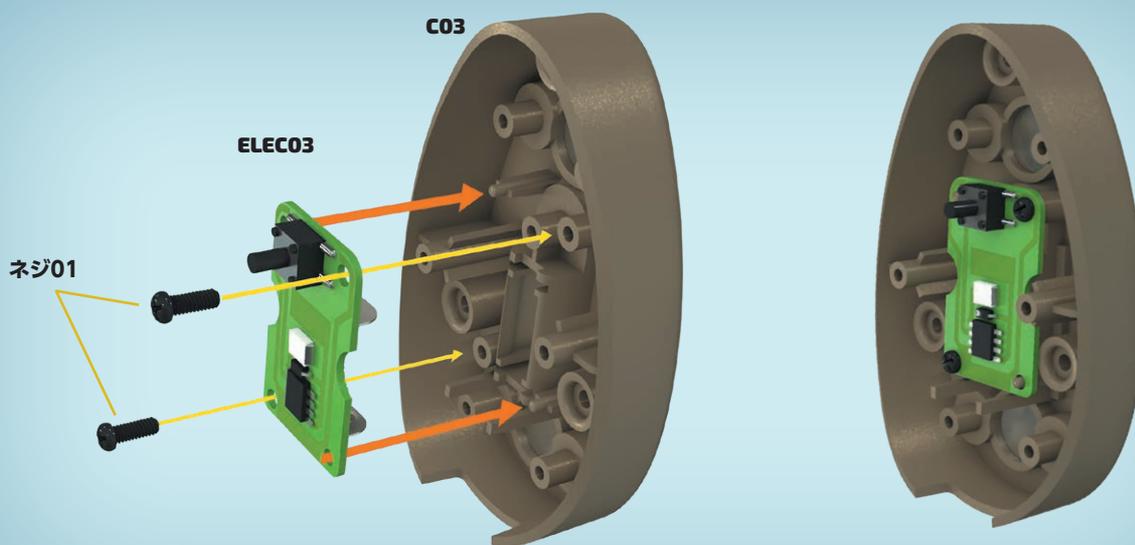


今号には、タイム・ストーンを光らせるためのLR41電池3個が同梱されている。

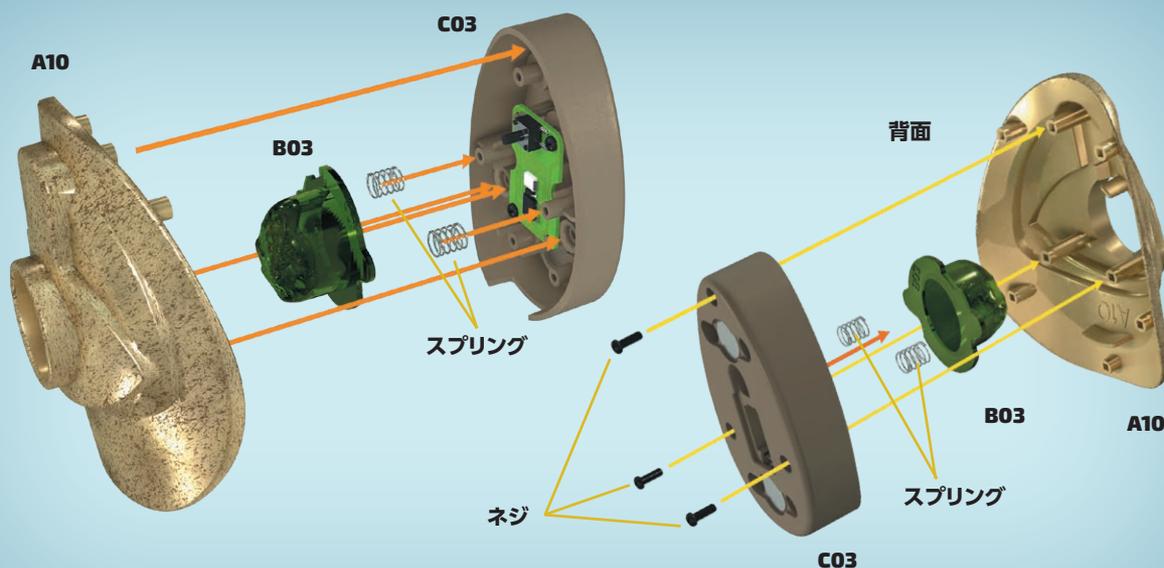


注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※写真のネジには、予備数は含まれておりません。

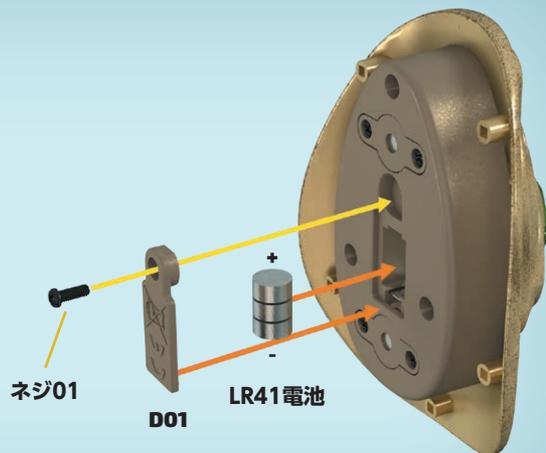
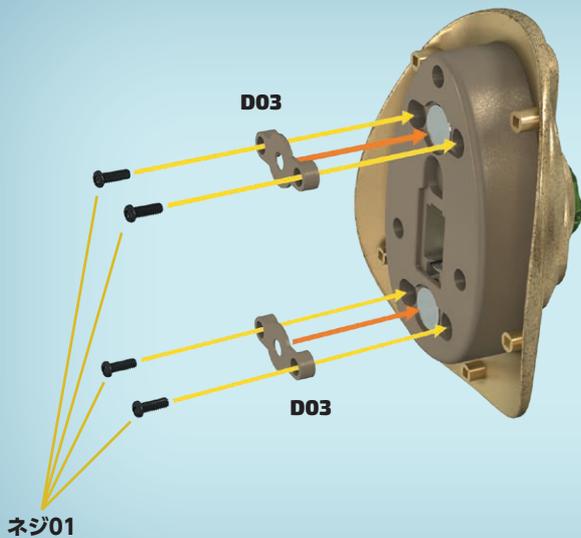




1 ELEC03には、「タイム・ストーン」を光らせるLED回路やスイッチ、電池ホルダーが組み込まれている。まずC03の内側にELEC03をはめ込み、2本のネジで固定しよう。

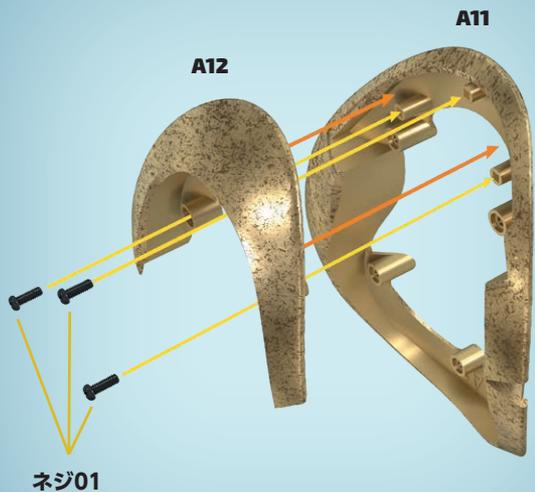


2 C03の内側にスプリングを2個、さらにタイム・ストーンのパーツB03をはめ込む。次に、軽く力を加えながら、カバーとなるA10を組み込む。それをそのまま裏返し、裏側からネジ3本で固定する。

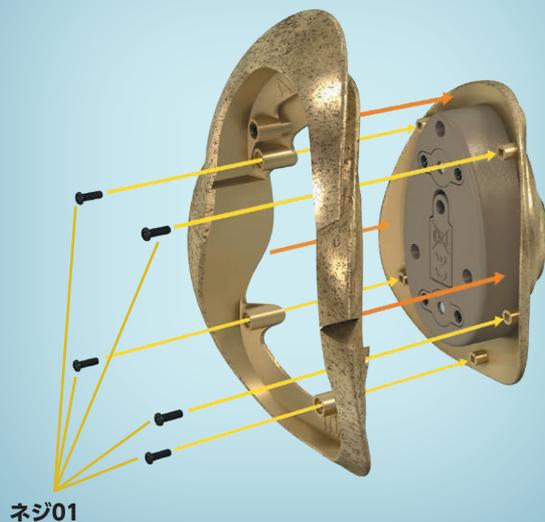


ボタン電池は片面が+ (プラス)、
片面が- (マイナス) になっている。
作業中にショートさせないよう、側
面を持つように注意する。

3 磁石D03を上下に2個はめ込み、それぞれ2本のネジで固定する。さらに、電池ホルダーにLR41電池3個を入れ、図のようにD01をネジで固定する。



4 ストーンがはめ込まれる親指部分のパーツを2つ重ね、図のように3本のネジで固定する。



5 裏側から3で組み立てたパーツをはめ込み、図のように5本のネジで固定する。



今ステージの完成



タイム・ストーンの起動

ガントレットにはめ込まれたタイム・ストーンを押すと、LED照明が点灯する。これでインフィニティ・ストーンの力をまた1つ手に入れた！



組み立ての基本テクニック

ドライバーの使い方

ドライバーには磁気が付いているため、ネジを定位置にはめ込むことができる。必要に応じてピンセットも使い分けよう。

ネジの位置決め

ネジはできるだけ真っすぐにはめ込むようにしましょう。ドライバーとネジが一直線になるのが理想的だ。

ネジ止め

ネジはきちんと固定されるまで締めること。ただし、きつく締めすぎると、部品の変形やネジの損傷につながるおそれがあるので要注意だ。

部品の保管

組み立て済みの部品やその号で使用しなかったネジなどは破損しないように大切に保管しておこう。



インフィニティ・ガントレット

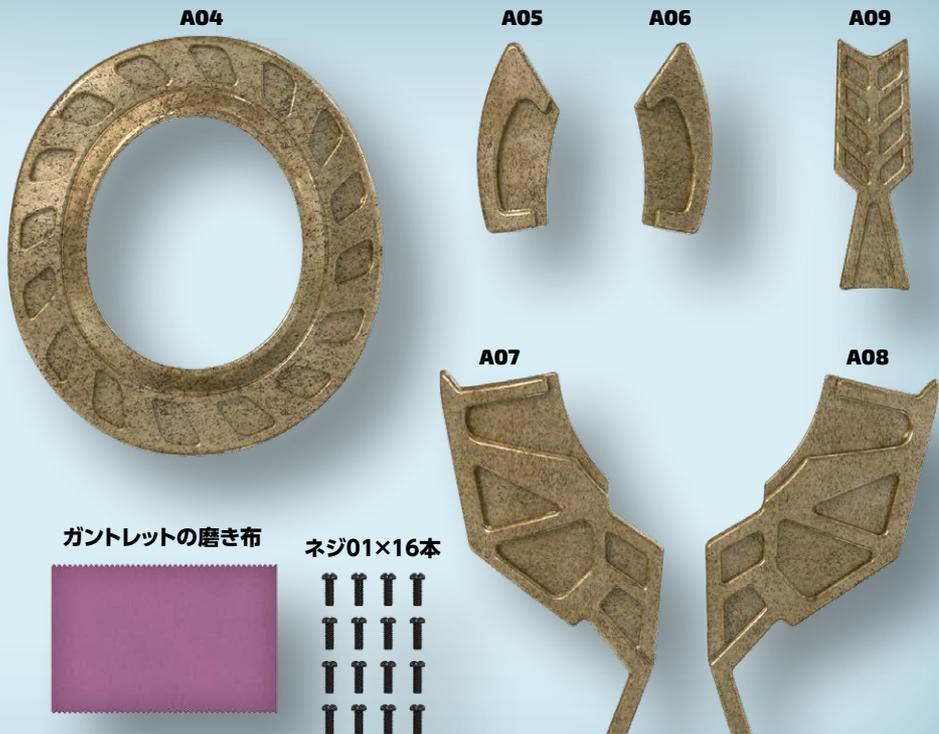
The Mind Stone

マインド・ストーン

今回は、マインド・ストーンがはめ込まれるガントレット甲の中央部分を組み立てよう。

パーツリスト

- A04
- A05
- A06
- A07
- A08
- A09
- ネジ01×16本(+予備)
- ガントレットの磨き布

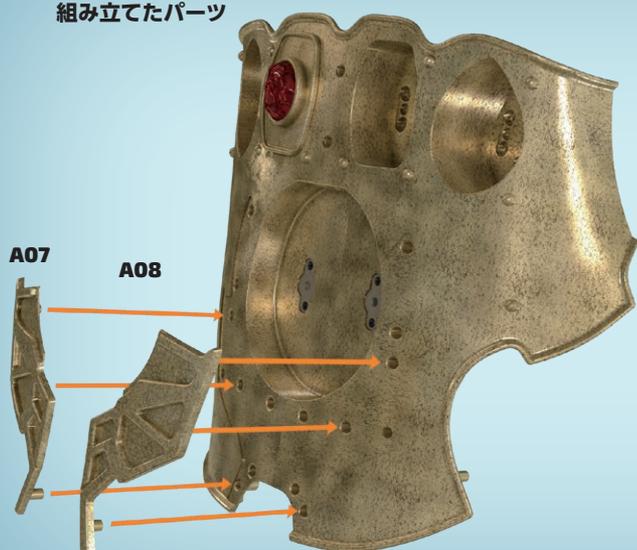


注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※写真のネジには、予備数は含まれておりません。

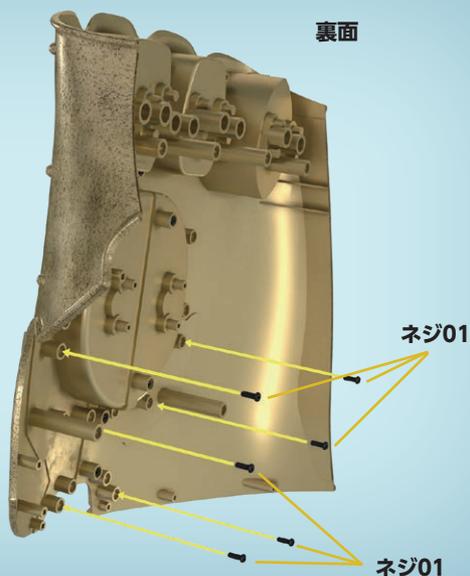




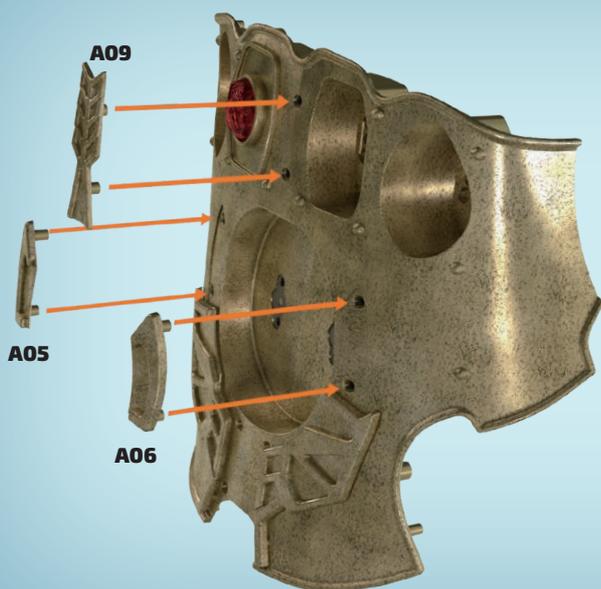
STAGE 02で
組み立てたパーツ



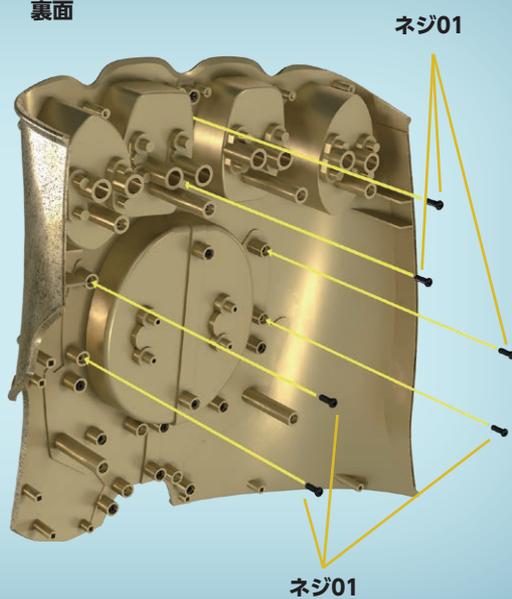
裏面



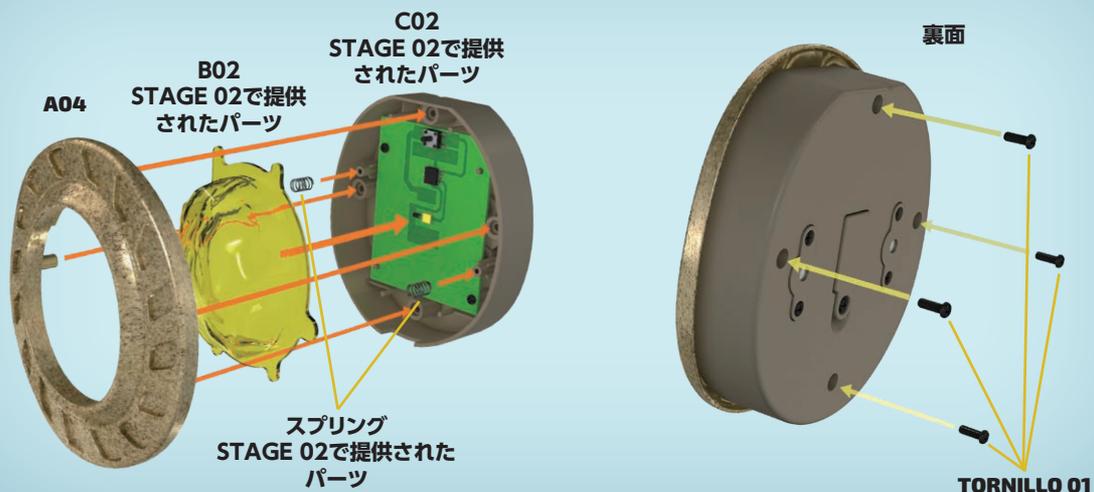
1 STAGE 02で組み立てたガントレットの甲部分を用意する。A07とA08を、図のようにはめ込み、裏側から6本のネジで固定する。



裏面

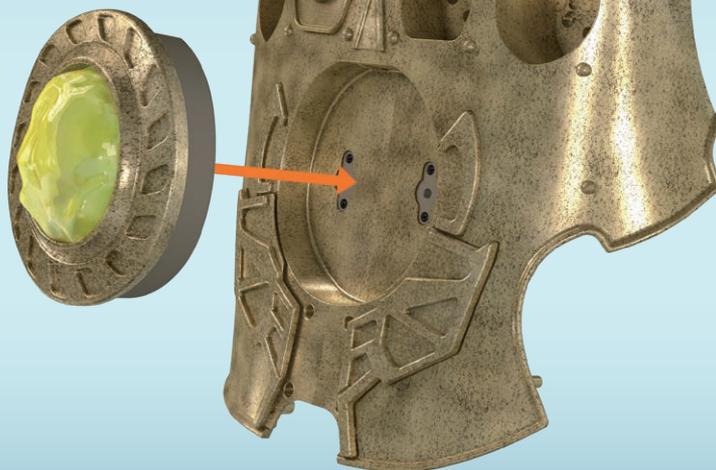


2 続いて、A05とA06、A09を図の位置にはめ込み、それぞれ裏側から2本のネジで固定する。



3 STAGE 02から保管しておいたC02およびB02、スプリング2個を用意する。C02の内側にあるピンにそれぞれスプリングをはめ込む。さらに、B02を組み込んでA04を上からはめ、裏側から4本のネジで固定する。

マインド・ストーン



4 3で組み立てた部分をガントレット甲の中央にはめ込む。マインド・ストーンは3で組み立てた部分とガントレット甲部それぞれに内蔵された磁石で固定される。もちろん、電池を交換する時は取り外し可能だ。



今ステージの完成

マインド・ストーンの起動

ガントレットにはめ込まれたマインド・ストーンを押すと、LED照明が鮮やかに点灯する。





インフィニティ・ガントレット

PALM OF THE GAUNTLET ①

ガントレット掌部 ①

今回は、STAGE 06でガントレット掌部を組み立てるためのパーツの一部が付いている。

パーツリスト

A93



※本号に同梱したパーツを含めて、ガントレット掌部の組み立ては次号で行う。





組み立ての基本テクニック

ドライバーに磁力をつけるには？

使用しているドライバーの磁力を回復させるには、ネオジム磁石またはそれに類するものを用意しよう。

1)ドライバーの表面にホコリや潤滑油がついていないか確認する。

2)ドライバーの軸に磁石をすりつける。磁石は手元から先端へ、同一方向に動かすこと。

3)ドライバーの軸全体に磁力を帯びるように、ドライバーは回転させながら磁石を動かす。効果が得られるまでこの作業を繰り返す。また、作業中に磁石がほかの電子装置と接触しないよう注意しよう。



インフィニティ・ガントレット

PALM OF THE GAUNTLET ②

ガントレット掌部 ②

今回はSTAGE 05に付いていたパーツと組み合わせて、インフィニティ・ガントレット掌部の主要部分を作る。

パーツリスト

A94

ネジ01×3本(+予備)

A94



ネジ01 ×3本



注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※写真のネジには、予備数は含まれておりません。

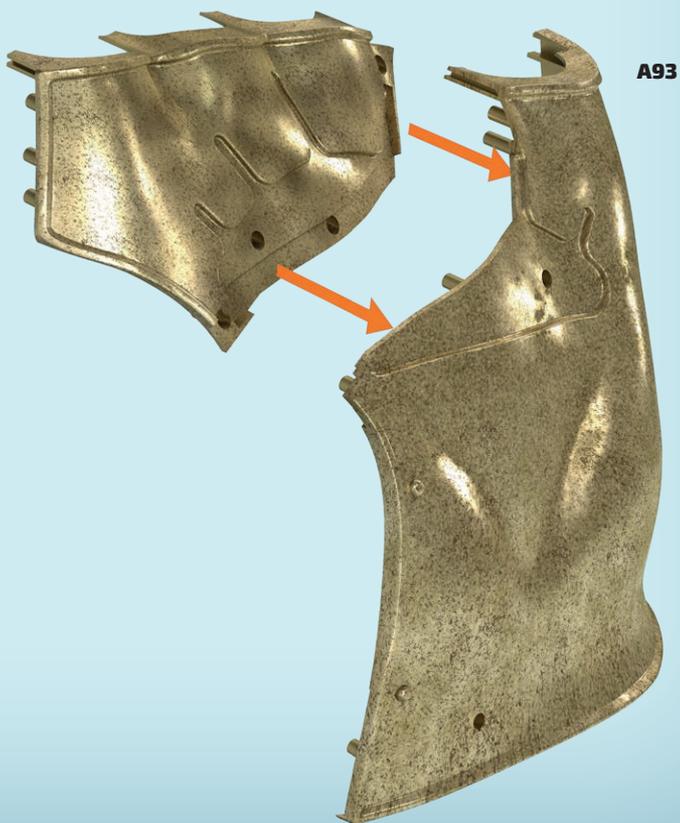




STAGE 05のパーツ



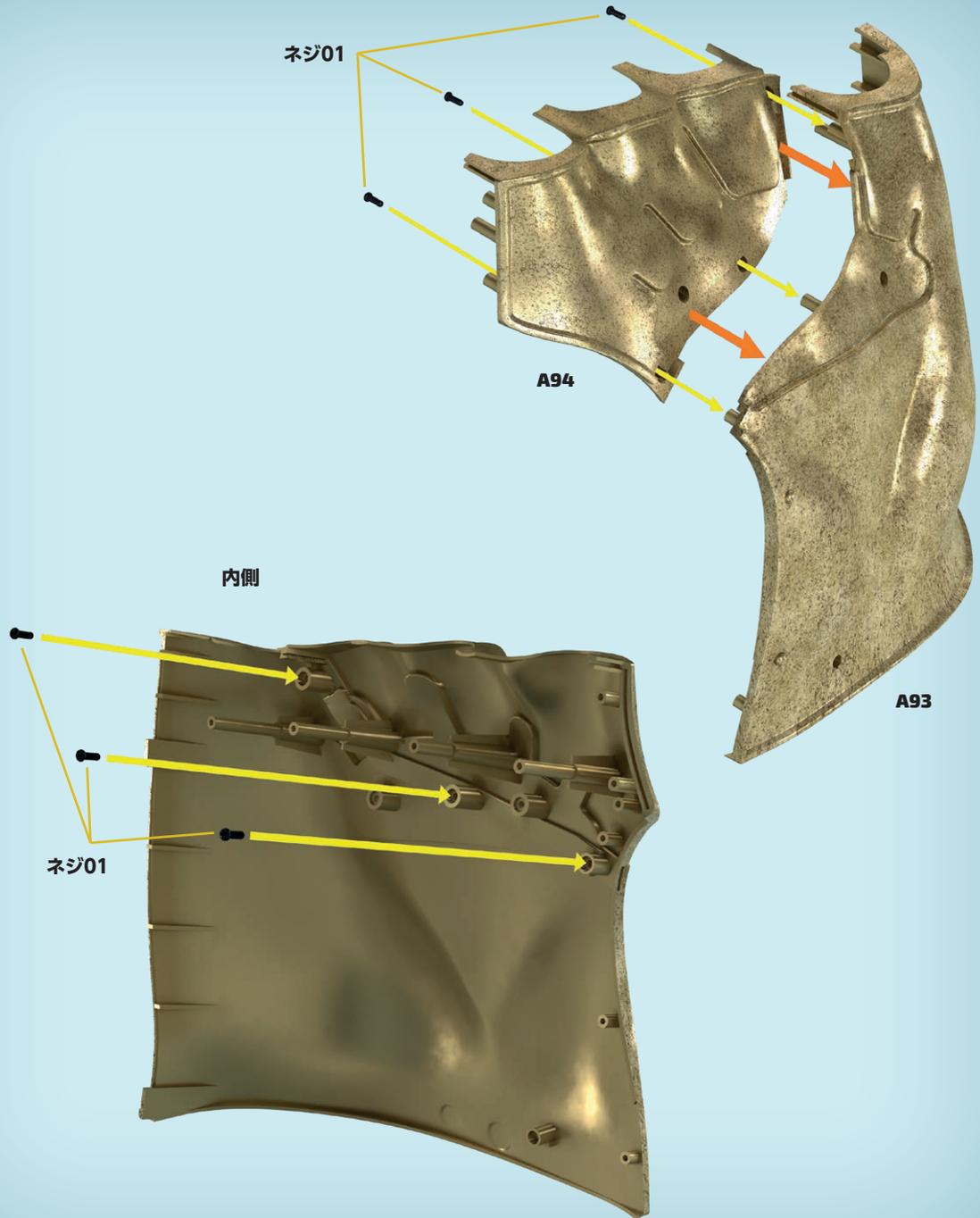
A94



A93

1

STAGE 05に同梱されていたA93を用意する。本STAGEのA94にある穴(2箇所)にA93のピンを図のようにきっちりとはめ込む。



2 2つのパーツを合わせたら、内側から3本のネジで固定する。この段階でパーツが重くなるため、ネジはきちんと固定されるまで締めること。ただし、きつく締めすぎないように注意しよう。



今ステージの完成

これでインフィニティ・ガントレット掌部の主要な部分が完成した。

